報道関係各位

令和８年１１月９日
和泉市

AEDを活用した救命活動協力者に感謝状を贈呈

ー迅速な救命活動により尊い人命が救われましたー

和泉市尾井町山ノ谷町会の皆様による、AED を活用した迅速かつ的確な救命活動により、尊い命が救われました。この功績をたたえ、令和 8 年 10 月 27 日、和泉市消防長から同町会の皆様に感謝状を贈呈しました。

令和 8 年 6 月、和泉市尾井町山ノ谷において、町会役員会に出席していた 70 歳代の男性が突然倒れ、心肺停止状態となりました。居合わせた町会役員及び近隣住民の方々が協力して、119 番通報を行うとともに、胸骨圧迫および AED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生を実施した結果、男性は一命を取り留めました。皆様の迅速な通報と適切な応急手当が、救命に極めて重要な役割を果たしたものです。

1 救急事案の概要等

(1)発生場所　　和泉市尾井町 732 番地　尾井町山ノ谷会館

(2)概　　要　　令和 8 年 6 月、上記場所において町会役員会に出席していた 70 歳代の男性が突然意識を失い、心肺停止状態となりました。目撃した役員会出席者及び近隣住民が、119 番通報、胸骨圧迫、AED による電気ショックを連携して実施しました。救急隊到着時、傷病者は心電図波形が洞性頻脈で、自発呼吸を認め、意識レベルは JCS Ⅰ－2 でした。その後、現場到着した本市の消防隊・救急隊が引き継ぎ、救急救命処置を継続しながら医療機関へ搬送した結果、男性の尊い命が救われました。

2「地域助け合い AED 推進事業」

和泉市消防本部では、AED を有効活用するため、近くで AED を必要とする緊急事態が発生した場合に、AED の貸し出しにご協力いただける事業所等を「地域助け合い AED ステーション」として登録し、Google マップ（和泉市地域助け合い AED マップ）に公開しています。

市内の施設や事業所で所有または設置されている AED の情報提供や「地域助け合い AED ステーション」への登録を促すことにより、AED の自主維持管理体制を確立するとともに、ホームページや広報誌等で広く市民に情報提供し、緊急時における AED の使用を促進することで、市民の救命率・社会復帰率のさらなる向上を図っています。また、登録情報は消防指令センターでも把握しており、119 番通報受信時に、状況に応じて通報者の近くにある「地域助け合い AED ステーション」の場所を指令管制員（オペレーター）から通報者へ情報提供を行っています。

なお、令和 8 年10月 1 日現在、和泉市には308施設、335台の AED が登録されています。 設置施設等は、下記の二次元コードよりご覧ください。

＜お問い合わせ先＞
所属　和泉市消防本部　　警備課　　直通電話　0725-41-6449